

提出議

（一）幹事ハ、支部總會ニ於テ選出シ、支部長ヲ補佐シテ會務ヲ處理スルモノトス
（二）會計検査役ハ支部幹事以外ノ支部員中ヨリ選出シ、支部會計ヲ検査スルモノトス
（三）正副旗手ハ模範青年支部員中ヨリ總會ニ於テ支部長之ヲ選任ス
（四）本部評議員ハ幹事會ニテ互選スルモノトス
第六條 幹事ノ任期ハ各一ケ年トス、補充、増員ヲ要スルトキハ幹事會ニテ選出シ任期ハ次期總會迄トス
第七條 支部員ニシテ役員ニ選出セラレタル時ハ之ヲ拒ム事ヲ得ズ但シ止ムヲ

第十八條 一切ノ須金ハ本支部長名義ヲ以テシ、印ハ支部長ノ印ヲ以ツテス

附 則

第十九條 本規約ハ昭和九年 十月 一日ヨリ實施ス

第二十條 本規約ハ總會ノ決議ヲ經ルニテアラザレバ變更スルヲ得ズ

情勢報告

結成五周年大會から早くも一ケ年此所に第七回年次大會を迎へた吾支部の基礎は益々堅固となつた。扱一度び、社會の現状を觀る時に殘期幾ばくの年限もない軍需インフレーションに依り重工業、其他一部分の産業こそは活況を呈して居るが、一般的には今更申す迄もなく、殊に中小商工業、並に農村の有様は實に悲惨の状態である。即ち大勢は依然として年々深刻化する没落資本主義の重壓に對し苦悶とアガキを續けて居るのである。されば、あらゆる資本家階級は其の最後の延命策として、生産制限、或は勞働強化によりて最悪の勞働條件を以て、最高の搾取を求めんと爲し、結極の犠牲は吾々勞働階級に轉嫁されてゐる。我々が従事するセメント産業に於ても亦然り、セメント聯合會は今尙、五割何分の生産制限を實施して居るではないか？ 職工の數は年々減少して其の不足の分は常備人夫で間に合せて居るではないか!! 然るにアウトサイダー即ち例を以て示せば、産業セメント會社の如く聯合會に加盟せざる工場もありて何等の制限も受けず勞働者を最も低賃金で使役し勝手氣儘な振舞を演じて居る状態である。もしも、此の儘の状態が進行するなら必然的にセメント産業界には一大嵐が來る事を吾々は今より覺悟して居なければならぬ。我日本勞働總同盟は友愛會の昔より、國家産業の發達と勞働者の幸福の爲、産業に協力する事を旗印として戦ひつゝあるにもかゝらず、僅か一小部分の資本家以外は「勞働組合は國家産業を破壊するものなり」と